

富士大学研究者情報

経済学部経営法学科

教授

関上 哲

せきがみ さとし

研究者基本情報

最終学歴	東京農工大学大学院連合農学研究科博士後期課程単位取得満期退学
取得学位	博士（農学）
学位取得年月	平成21（2009）年3月
出身地	岩手県
専門分野	環境資源経済学、国際環境論、環境公害教育、農業教育
担当科目	環境経済学・政策学特論、マーケティング論、中小企業論、商業経済論、地域活性化論
所属学会	日本環境教育学会、日本社会教育学会、共生システム学会
長期研究テーマ	地方域におけるまちづくり活性化論（史的接近）
短期研究テーマ	まちづくりにおける消費者行動論
1年以内に発表予定の研究業績	まちづくりとマーケティング（仮）

研究業績（2026年3月末日現在）

【著書】

1	『新しい環境教育の実践』（共著）高文堂出版社、2005年4月
2	『<ローカルな地>の可能性』（共著）東洋館出版社、2008年9月
3	『現代環境教育の入門』（共著）筑波書房、2009年8月
4	『織物産業の存立と展望』（共著）農林統計出版、2009年10月
5	『Resource Economics』（Joint Authorship）MSUA/MULS、September2014
6	『Environmental Economics』（Joint Authorship）MSUA/MULS、September2014
7	『入門 新しい環境教育の実践』（共著）筑波書房、2016年8月

【論文】

1	「教育の経済学的意義に関する一考察～J.S.Millの「経済学原理」を中心に～」（修士論文）亜細亜大学大学院、1978年3月
2	「J.S.ミルの生産的労働の<基準>」（単著）、『亜細亜大学大学院経済学研究論集』第4号、1979年3月、68－84頁
3	「まちづくりとローカルな地～地域通貨の学びを中心に～」（単著）『<ローカルな地>の可能性』東洋館出版社、2008年9月、92－104頁
4	「地域通貨の現代的性格と運動の意義に関する研究」（博士論文）東京農工大学大学院、2008年12月

5	「伊勢崎織物産地の生産構造に関する一考察」（共著）『日本シルク学会誌』第18巻、日本シルク学会2009、2009年10月、3-7頁
6	「西陣織物産地のネクタイ部門の地位と経営対応に関する事例的考察」（共著）『日本シルク学会誌』第18巻、日本シルク学会2009、2009年10月、9-14頁
7	「小松織物産地における戦後展開と機業の生産対策」（共著）『日本シルク学会誌』第20巻、日本シルク学会2011、2011年10月、53-59頁
8	「近年における八王子市産地の性格と地域ブランド品の地位」（共著）『日本シルク学会誌』第20巻、日本シルク学会2011、2011年10月、41-45頁
9	「子どもをとりまく教育的課題と環境教育—西淀川高校にみる「総合的環境教育」の可能性—」（単著）『民主教育研究所年報』2011第12号、2012年8月、248-286頁
10	「米沢繊維工業の地位と絹織物業後継者の経営行動」（共著）『日本シルク学会誌』第21巻、日本シルク学会2013、2013年3月、15-22頁
11	「和装消費の動向と西陣織物産地帯地部門の経営対応」（共著）『日本シルク学会誌』第18巻、日本シルク学会2013、2013年3月、23-29頁

【その他の執筆】

1	「四ヶ月間の就職内定者講座」全国私立中高進路指導研究会、『第7回進路指導研究会研究収録』、1985年12月、35-39頁
2	「ISO14001認証取得事例 富士見丘中学・高等学校環境活動の成果を見える形に」（共著）アイソス、2002年1月、101-105頁
3	「山崎丈夫著『地域コミュニティ論』について」（単著）、自治体問題研究所、2003年8月
4	「公害教育とは何か」（共著）、『環境教育・青少年教育研究』第2号、東京農工大学、2003年9月
5	「教師の公害教育実践事例にみる役割と展望」（単著）、『環境教育・青少年教育研究』第2号、東京農工大学、2003年9月、30-37頁
6	「学校現場からの環境教育～ISO14001を取得した学園からの環境教育について」（単著）、『環境学研究』Vol.3、明星大学、2004年3月、23-27頁
7	「子どもとエコマネー 地域社会での相互のかかわりを促す試み」（単著）、『子ども白書』、草土文化社、2004年8月、228-229頁
8	「大島茂雄著『持続可能な「社会経済」への革新—生命地域づくりで経済を作る—』を読んで」（単著）、社会教育・生涯学習研究所年報2004年第2号、2004年9月
9	「グローバリゼーションと地域通貨学習論<その1>」（単著）、『環境教育・青少年教育研究』第3号、東京農工大学、2004年9月、36-47頁
10	「公害教育の制度化と課題」（単著）、『ESD環境史研究』第4号、東京農工大学、2005年9月、41-49頁
11	「地域通貨の教育経済学的アプローチ～中間領域概念における地域通貨学習分析」（単著）、『日本社会教育学会紀要』2006年度No42、『日本社会教育学会』、2006年6月、126-128頁

12	「西淀川公害裁判の経過と今日的和解の意義」（単著）、『ESD環境史研究』第5号、東京農工大学、2006年8月、29－39頁
13	「小玉敏也・福島智紀編著『学校環境教育論（持続可能な社会の環境教育シリーズ）』を読んで」（単著）、『自然体験学習の指導者養成システムに関する総合的研究』、東京農工大学大学院農学研究院、2012年3月、385-387頁
14	「現代の環境教育」（単著）、『人間と教育』71、民主教育研究所、旬報社、2011年9月、79－87頁
15	「エコマネー」「公害教育」「公害反対住民運動」（共著）、『社会教育・生涯学習辞典』、朝倉書店、2012年11月、37頁、133－134頁
16	「モンゴル鉱業法について－法律問題を中心に－」（単著）、『アジア研究シリーズ』No83、アジア研究所、2013年12月、91－115頁
17	「The result in the meaning and Kumon Style which study Japanese」(Single), 『Second Annual International Scientific Forum (Foreign Language Center of MULS) Ulaanbaatar, April 2014』、p16－18
18	「モンゴル国の資源開発と経済成長問題のデカップリング的可能性～経済理論的推論分析～」(単著)、『アジア研究シリーズNo90』アジア研究所、2016年3月、105－163頁
19	「現代環境教育に結びつく公害地域での公害環境教育」（単著）、『教育文化研究』第3号、松蔭大学、2016年9月、51－74頁
20	「今日の大学における日本語教育への新たな視点～モンゴル生命科学大学での日本語教育実践から～」(単著)、『教育文化研究』第4号、松蔭大学、2017年5月、53－80頁
21	「モンゴルにおける株式市場の制度設計に関する考察」（共著）、『富士大学紀要』第53巻2号、富士大学、2021年3月
22	「多文化共生のための地域づくりワークショップ」報告書（共著）岩手県県南広域振興局、富士大学異文化交流センター、2024年3月8日
23	「令和6年度 多文化共生のまちづくりワークショップ」報告書（共著）岩手県県南広域振興局、富士大学異文化交流センター、2025年3月13日
24	「令和7年度 多文化共生のまちづくりワークショップ」報告書（共著）岩手県県南広域振興局、富士大学異文化交流センター、2026年3月10日

【学会発表】

1	「富士見丘高等学校における就職指導」（単）、第7回全国私立学校中学高等学校研修会、八王子教育研究所、1985年6月
2	「富士見丘中学・高等学校におけるISO14001の認証取得と環境活動」（単）、東京私立学校中学高等学校研修会、2002年6月
3	「公害教育の役割と展望」（単）、日本環境教育学会 第14回大会、2003年5月
4	「貨幣論と学習論のインターフェイス～自己学習としての地域通貨学習論」（単）、日本社会教育学会・六月集会ラウンドテーブル地域通貨制度と生涯学習、2003年6月
5	「学校現場からの環境教育～ISO14001を取得した学園からの環境教育報告」（単）、環境学研究会、第2回環境学シンポジウム、明星大学、2003年12月

6	「グローバル化とカウンターグローバル化～対抗の場としての地域と地域通貨学習論からの接近」(単)、日本社会教育学会 第51回プロジェクト研究、2004年3月
7	「環境教育実践と課題～森づくりとまちづくり構想のコラボレーション～地域通貨実践試論」(単)、日本環境教育学会 第15回大会、2004年7月
8	「地域通貨実践のスタッフの力量形成(ピーナッツ)とNPOスタッフの力量形成」(単) 日本社会教育学会 第51回研究大会、同志社大学、地域通貨制度と生涯学習その2、2004年9月
9	「公害教育に始まるまちづくり研究」(単)、日本環境教育学会 第16回大会、京都教育大学、2005年5月
10	「地域通貨の教育経済学的アプローチ」(単)、日本社会教育学会 第52回研究大会、東京大学6月集会、2005年6月
11	「西淀川公害問題と環境」(単)、第4回、地域と環境科学研究大会、民主教育研究所、宇都宮大学、2005年8月
12	「公害教育から学ぶべきもの～公害教育論 公害教育研究の到達点と課題について」(単)、日本環境教育学会 第14回東京大会、立教大学、2006年1月
13	「持続可能な地域社会における公害学習の可能性～西淀川公害問題を中心に」(単)、日本環境教育学会 第17回、酪農学園大学、2006年8月
14	「親子の地域通貨導入～けやきコミセンにおける実践例」(単)、日本社会教育学会プロジェクト研究、京都大学、2006年8月
15	「第5回地域通貨制度と生涯学習 第1回～第5回までの地域通貨制度と生涯学習の総括と今後の展望」(単)、日本社会教育学会53回プロジェクト研究、福島大学、2006年9月
16	「高知県の町の環境保全活動～地域通貨「モリ券」を中心に」日本環境教育学会 第20回大会、東京農工大学、2009年7月
17	「西淀川高校の公害・環境教育実践」(単)、地域と環境教育研究会、民主教育研究所、2010年9月
18	「子どもをとりまく教育的課題と環境問題について～西淀川高校の「総合的環境教育」(単)、国民教育研究大会、民主教育研究所、2011年2月
19	「公害教育運動の基礎的研究Ⅰ」(共)、日本環境教育学会 第22回大会、青森大学、2011年7月
20	「子どもを取り巻く教育的課題と環境教育～菜の花運動に見る環境保全主体形成とESD活動を中心に」(単)、日本環境教育学会 第22回大会、青森大学、2011年7月
21	「日本公文式学習法と富士見丘学園の教育」、日本公文式指導者研修会、2012年8月
22	「The result in the meaning and Kumon Style which study Japanese」(Single), 『Second Annual International Scientific Forum (Foreign Language Center of MULS)』 Ulaanbaatar, April 2014
23	「グローバル環境教育オンラインコース2016の受講者と関心のある方のためのワークショップ」(共)、日本環境教育学会第10回東京支部大会、2016年3月

24	「モンゴル証券業界におけるSDGs社会構築のためのESG投資の可能性について」(単)、モンゴル証券業協会研修会、Mongoliann Association of Securities Dealers:MASD、ウランバートル、2019年9月
----	---

【教職歴】

1	鹿児島大学 かごしまルネッサンスアカデミー、生涯学習、特別講師、2009年12月、2010年12月
2	Mongolian State University of Agriculture (Mongolian University of Life Sciences)、Business and Economics Department, Professor, Adviser of The Institute of International Studies, Ulaanbaatar, 2013.9-2015.8
3	Mongolian State University of Agriculture (Mongolian University of Life Sciences) ,Japanese Language Center, Leader & Special Lecture、Japanese Language Course of International Language Center, Ulaanbaatar, 2013.12-2015.8
4	The Insitute of International Studies, Ph. D / a Adviser of the Institute of International Studies. 2015.8-2015.12
5	松蔭大学 経営文化学部、非常勤講師、国際環境論I・II、企業環境法、2016年4月～2018年3月

【内外における公開講座等の講師】

1	「地域コミュニティとエコマネー」武蔵野市市民、けやきコミュニティセンター、2003年5月
2	「地域通貨導入と公民館活動」武蔵野社会教育指導員研修、けやきコミュニティセンター、2003年6月
3	「地域通貨導入とコミュニティ」福生市市民、福生公民館、2004年7月
4	「日本公文式教材による日本語学習公開講座」ウランバートル市民、MSUA/MULS、日本語文化センター、2013年12月～2015年7月
5	「厚木市のコミュニティと地域通貨導入」厚木市市民、松蔭大学厚木ステーションキャンパス、2017年8月
6	「『子ども孝行』のすすめ～モンゴルの2年間の体験を通して」いちのへ町民セミナー、一戸教育委員会生涯教育、奥中山公民館、2019年8月
7	「持続可能な社会の実現のために (SDGs) ～モンゴルの事例を通して」花巻市市民生涯学園都市会館、生涯教育、2019年9月
8	「持続可能な社会の実現のために (SDGs) ～モンゴルの事例を通して」北上市花巻市民生涯学習センター、生涯教育、2019年10月
9	「『子ども孝行』のすすめ～モンゴルの2年間体験を通して、その後」いちのへ町民セミナー、一戸教育委員会生涯教育、小鳥谷公民館、2020年8月
10	「持続可能な社会の実現のために (SDGs) ～地球の未来は君たち若者の双肩にかかっている」花巻南高校2年、総合学習、2020年11月
11	「持続可能な社会の実現のために (SDGs) ～地球の未来は君たち若者の双肩にかかっている」北上翔南高校2年、総合学習、2020年12月

12	「モンゴルでの知見と花巻ユネスコに望むこと」花巻ユネスコ会員、花巻ユネスコ協会、2021年5月
13	「持続可能な社会の実現のために（SDGs）～地球の未来は君たち若者の双肩にかかっている」北上翔南高校3年、総合的な総探探求の時間、2021年5月
14	「持続可能な社会の実現のために（SDGs）～地球の未来は君たち若者の双肩にかかっている」北上翔南高校1年、産業社会と人間、2021年9月
15	「『子ども孝行』のすすめ、コロナ禍における子ども孝行の在り方を考える」いちのへ町民セミナー、一戸教育委員会生涯教育、一戸町文化教育センター、2021年11月
16	「国際社会、地域社会における環境課題の視点～Think Globally,Act Locally」北上翔南高校2年、総探の全体総括、2021年11月
17	「総合的な探求の時間への大学等サポート事業～高大連携」北上翔南高校2年、自然系列対象、2021年11月
18	「総合的な探求の時間への大学等サポート事業～高大連携」北上翔南高校2年、医療看護系列対象①、2021年11月
19	「総合的な探求の時間への大学等サポート事業～高大連携」北上翔南高校2年、医療看護系列対象②、2021年12月
20	「総合的な探求の時間への大学等サポート事業～高大連携」北上翔南高校2年、医療看護系列対象③、2021年12月
21	「国際社会、地域社会における研究課題の視点～Think Globally,Act Locally」北上翔南高校2年、総探の全体総括、2022年11月
22	「環境科学領域における研究の視点」北上翔南高校2年、環境系列対象①、2022年11月
23	「環境科学領域における研究の視点」北上翔南高校2年、環境系列対象②、2022年12月
24	「環境科学領域における研究の視点」北上翔南高校2年、環境系列対象③、2022年12月
25	「国際社会、地域社会における研究課題の視点～Think Globally,Act Locally」北上翔南高校2年、総探の全体総括、2023年10月
26	「環境科学領域における研究の視点」北上翔南高校2年、環境系列対象①、2023年10月
27	「環境科学領域における研究の視点」北上翔南高校2年、環境系列対象②、2023年11月
28	「環境科学領域における研究の視点」北上翔南高校2年、環境系列対象③、2023年11月
29	「国際社会、地域社会における研究課題の視点～Think Globally,Act Locally」北上翔南高校2年、総探の全体総括、2023年10月
30	「環境科学領域における研究の視点」北上翔南高校2年、環境系列対象①、2024年10月
31	「環境科学領域における研究の視点」北上翔南高校2年、環境系列対象②、2024年11月
32	「環境科学領域における研究の視点」北上翔南高校2年、環境系列対象③、2024年11月
33	「国際社会、地域社会における研究課題の視点～Think Globally,Act Locally」北上翔南高校2年、総探の全体総括、2025年10月
34	「環境科学領域における研究の視点」北上翔南高校2年、環境系列対象①、2025年11月
35	「環境科学領域における研究の視点」北上翔南高校2年、環境系列対象②、2025年11月

【社会的活動】

1	武蔵野市けやきコミュニティセンター、協力員、2002年4月～
2	子ども白書、環境部門編集委員、2011年2月～2013年2月
3	狛江市公民館 運営審議会委員、2011年4月～2013年8月
4	アジア研究所嘱託研究員、2011年4月～2013年8月
5	民主教育研究所、環境と教育研究、第10期研究委員、2011年7月～2012年3月
6	民主教育研究所、環境と教育研究、第11期研究委員、2012年7月～2013年8月
7	花巻市市民参画・協働推進委員、2018年8月～2020年8月
8	花巻市市民参画・協働推進委員、2020年8月～2022年8月
9	花巻市市民参画・協働推進委員、2022年8月～2027年8月
10	花巻市行政評価委員会公募選考委員、2022年5月
11	北上翔南高等学校・学校運営審議会委員、2022年4月～2023年3月
12	北上翔南高等学校・学校運営審議会委員、2023年4月～2024年3月
13	北上翔南高等学校・学校運営審議会委員、2024年4月～2025年3月
14	北上翔南高等学校・学校運営審議会委員、2025年4月～ 年3月
15	新花巻図書館建設候補地選定に係る意見集約等運營業務委託プロポーザル選定委員会委員、2024年6月

【受賞歴】

1	租税教育推進受賞、渋谷税務署（関東国税局）2011年11月
---	-------------------------------

【競争的外部資金】

1	国際交流基金、モンゴル国立農業大学での日本語普及活動助成プログラム支援、2014年12月
---	--